

高濃度の有効成分を含む、他にはない新しい育毛シリーズ 「ポラリス」 CEOダニエル・ケーシンに話を聞いた



ポラリスラボラトリーズ: 2007年創業。DSヘルスケアグループInc (NASDAQ上場企業 DSKX) の傘下スキンケア、ヘアケア専門研究開発会社。本社米国フロリダ州。CEOダニエル・ケーシン自身が開発に携わるポラリスシリーズが国内外を問わず不動の人気を確立している。

<http://www.divineskininc.com/index.html>

<http://www.dslaboratories.com/home.php>

ポラリスシリーズとは

今まで市場に出回っていた育毛剤は、使用感やイメージ重視のものが非常に多く、肝心の効果の追求に関しては、いま一つという印象でした。

我々ポラリスリサーチラボはこの点に注目し、今までにはない、とにかく効能を重視した育毛シリーズを作りたいという思いからポラリスシリーズが開発されました。

ポラリス最大の特長は何ですか？

そうですね、進化を続ける育毛剤。とでも言っておきましょうか。我々研究チームは、育毛剤のさらなる効果・効能を求め、日々研究を続けています。日々の研究の中で良い結果が出たものはすぐに取り入れるため、たとえシリーズ番号が同じ商品でも、製造時期によって色や見た目が異なります。当然、シリーズ番号が上がるたびに、無駄な成分・添加物も減っています。少しでも効果の高い製品をお届けしたい。質を重視するポラリスのこだわりです。

商品化された後も、日々改良が重ねられているんですね

その通りです。配合成分を大幅に変えることはありませんが、配合率を変えることもあります。そのほとんどが天然成分なので、当然個体差が出てきます。

例えば、ポラリスシリーズのNR-09は、当初から色が濃い・黄色いと話題になりました。これは同シリーズの他製品と比較して、圧倒的にビタミンの配合率が高いためです。

粘度の高いローションやクリームタイプが多いですが、使用感はどうか

一般的な製品は、ミノキシジルなどの有効成分を溶かすため、発毛には不要なアルコール含有率が90%にもなります。速乾性の高い液状になるため使い心地は良いですが、5ml使用しても4.5mlも不要な成分が入っているんです。それでは発毛に有効な成分は低いと思いませんか？ポラリスはほぼ全シリーズでアルコールを10%近くまで抑え、有効成分の含有率は60%以上を誇ります。粘度が高くなればベタつきやかゆみを感じられるのはこのためですが、これは有効成分が浸透している証拠なのです。また、他社商品には、各成分を安定させるための調整剤なども配合されていますが、ポラリスでは徹底的に省いています。これも、発毛には不要なものだからです。我々がこういった取り組みを開始して以来、市場でもアルコールフリーの商品が広まりつつあります。そもそも髪は地肌と密接に関係があるので、発毛に良いとされる成分以外、調整剤などの不要な成分は極力省くべきです。皆さんにお届けしたいものは発毛剤なので、すから。

匂いも独特ですね

本来、こういった商品には、配合成分の匂いを消すため必ず香料が入っています。無色無臭の商品は、それだけ脱色剤や消臭剤が含まれているということです。ポラリスでは素材の匂いを消すための香料はほとんど入れていません。そんなものを入れるより、育毛により効果のある成分を配合することが、我々のポラリスシリーズに求められていることだと考えているからです。天然成分の混ざりあった匂いがそのまま出るため、保存状態や製造時期によって匂いも変わります。慣れない匂いで心配される方も多のですが、実際はこういった成分が混ざりあった匂いですので安心してご使用ください。

最後に、新商品NR-11について教えてください

新商品NR-11は、育毛治療に取り組むドクターたちの声から生まれた商品です。個々の発毛状態に合わせて成分を配合し処方しているドクターからのデータをもとに、実際の治療で大きな成果のあった成分配合率を実現しました。最新の研究で判明した新たな有効成分も加えているため、今までにない効果が期待できます。今まで他商品でも効果がなかった人にも是非試していただきたいです。